



## 本郷中学校版「学校と地域の連携推進モデル事業」を実施して

これまで本郷中の地域学校協働活動は、ホタルの飼育や学校近隣の清掃活動等に取り組んできました。今年度はモデル事業の実施を行うことにより、学校近隣のほか、範囲を広げ地域の名所などの清掃も行いました。

モデル事業を実施することにより、学校支援コーディネーターをはじめとした地域と学校の良好な関係や、活動を通して信頼関係が構築されていることなど、本郷中学校地域学校協働活動の長所について再確認することができました。また、協働活動に参加する保護者や地域住民が増加し、ネットワークが構築されるとともに、学校と地域の幅広い連携につながったと考えています。

ここで、モデル事業実施にあたり御協力いただいた方々を紹介します。

- ・地域連携マイスター 加藤史子さん
- ・コーディネーター 白井嘉奈子さん、岡田幸子さん、清水智生さん
- ・学校教職員 藤田正義校長、瀧澤弘子教頭、野口幸代教務主任  
伊澤幸子地域連携教員

本モデル事業の御協力に、心から感謝申し上げます。



ボランティア清掃



連携会議

## これからの本郷中学校は…

本モデル事業を総括するための「ふりかえり」を行いました。緊急事態宣言中ということもあり、少人数で、写真撮影以外は距離をとりながら実施しました。

本郷中学校と地域（中学校区）の強みを生かした今後の活動について、意見の一部を紹介します。

- ・やさしい心で地域の人とかかわるようになってほしい。そのために、中学生と地域の高齢者を結びつけたい。（白井コーディネーター）
- ・今年度実施した清掃活動と、福祉施設訪問などを学年ごとに実施することも考えられる。興味のある生徒から始めると良いのでは。（加藤マイスター）
- ・生徒と地域の大人が一緒になり、グループ活動を行うことが考えられる。ボランティア活動をしたい生徒は多いので、機会を創出したい。（瀧澤教頭）

既に本郷中学校の「地域学校協働活動」は軌道に乗っています。更なる充実が図られることを心から楽しみにしております。



白井さん 加藤さん 瀧澤教頭先生

## 次年度のモデル事業

新学習指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」を実現するため、「地域とともにある学校づくり」及び、「学校を核とした地域づくり」の充実を図ることを目的とした「学校と地域の連携推進モデル事業」は、令和3年度に2年目を迎えます。

次年度につきましても、モデル校は各教育事務所管内の小学校1校、そして中学校1校が指定される予定です（単年度の指定となります）。宇都宮市教育委員会及び上三川町教育委員会との調整により、次のことが決まっています。

### 令和3年度モデル校

小学校：宇都宮市立小学校

中学校：上三川町立中学校

モデル校が決まりましたら日程調整の上、事務局（河内教育事務所職員）が事業説明に学校まで伺いますので、御協力くださいますようお願いいたします。

また、次年度につきましても事業内容等を本紙で伝えていく予定です。



【お知らせ】本情報紙（ふれあいKAWACHIネット）は、河内管内（宇都宮市・上三川町）の公立小中高校、特別支援学校に配付しています。モデル事業の実施にあたり、本郷中学校区にお住まいの皆さまにも関係する情報をお伝えさせていただきました。

## 頑張る学校・地域！応援プロジェクトに関する問合せ

河内教育事務所ふれあい学習課 TEL 028-626-3183 E-mail: kawachi-fureai@pref.tochigi.lg.jp